

設計要件と活動のねらい

親性向上につながる家族対話とリフレクシオンを支援する

ファミリーポートフォリオ

要約

本研究では、親性の向上を支援するファミリー・ポートフォリオを構築する。親性とは、「自己への認識・親役割の状態・親役割以外の状態」と「子どもへの認識」から構成される。教育現場で用いられるポートフォリオの機能を援用し、「親性」向上をもたらし活動につながる機能を装備する。日常的に記録を取りためる際にはカテゴリー毎に登録し、定期的に振り返る機能として、「家族新聞」を発行する。一定期間の利用の前後に「親性尺度」の調査を実施し変化を検討する。

のこす

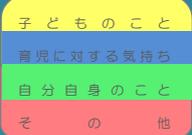
子どもの事、家族の事、自分自身の事等、記録を残す

誰の?
(ユーザー)



お父さん・お母さん・子ども・家族全体等ユーザー情報を付加

どんな?
(種類)



子どものこと・育児に対する気持ち・自分自身のことその他

気持ち
(評価)



嬉しい・悲しい・反省等評価情報を付加

お気に入りの絵本を読む!



2015年09月22日 (水)
今日はあいにくの雨でしたが、花子は1人でお気に入りの絵本を読んで過ごしました。

みる

記録データが一覧で表示される。ユーザーごと、種類ごと、評価ごとに表示することができる。

起動時と新聞印字時に、蓄積されているデータの集計が表示される。

ユーザー表示



9/22	お気に入りの絵本...
9/21	ジャングルジムで歌...
9/19	一緒にジャム作り...
9/18	犬のお散歩中に...

種類ごと表示



評価ごと表示

子どものこと	10件
育児に対する気持ち	3件
自分自身のこと	1件
その他	4件

😊	嬉しい	10件
😞	反省・次頑張る	5件
😭	悲しい・寂しい	1件
😡	怒った・怖い	3件

集計表示

家族新聞

週に1回、データの付加情報を元に自動発行される。同時に家族対話のテーマも印刷され、新聞を見ながら1週間の出来事を確認する。



自己への認識

親役割の満足感、育児への関心、親役割獲得の期待、育児能力・態度・欲求
親として以外の自分への満足感、自己肯定・自己への欲求、社会との関係

子どもへの認識

子どもへの愛着、子どもの様子の理解、子どもの成長発達への理解、子どもとの関係

親として以外の自分への満足感、自己肯定・自己への欲求、社会との関係

本研究で支援する親性とは

本研究は、JSPS科研費(課題番号:25350923・代表:佐藤朝美)の助成を受けたものです。

謝辞

- 株式会社エンタテインメント
- 今野知
- 佐藤朝美 (愛知淑徳大学)
- 荒木淳子 (産業能率大学)
- 佐藤慎一 (日本福祉大学)